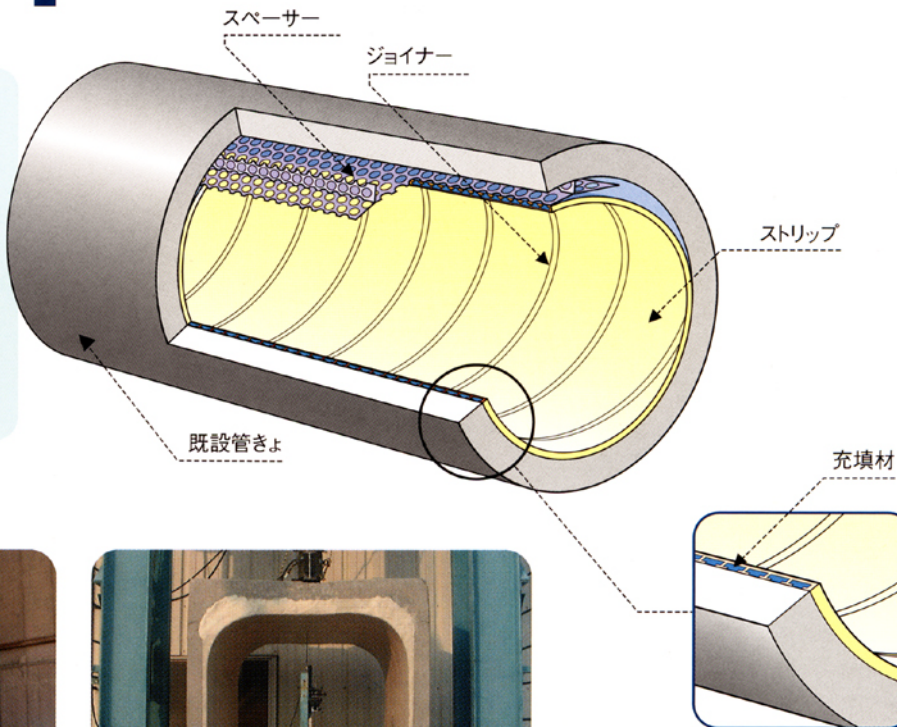


# 強度UP!

既設管・充填材・ストリップ管が一体化。新管と同等以上の強度を発揮します。

## 《danbyの構造》

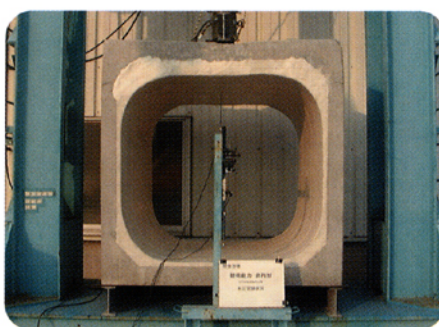
硬質塩化ビニル製の帯板（ストリップ）を既設管きよの内面にスパイラル状に巻き立て、嵌合用部材（ジョイナー）を使って製管します。こうしてできたストリップ管と既設管きよとの空隙に充填材を注入することで、既設管きよと更生部材が一体となり強度アップを実現します。



## 外圧強度試験



円形 φ3000

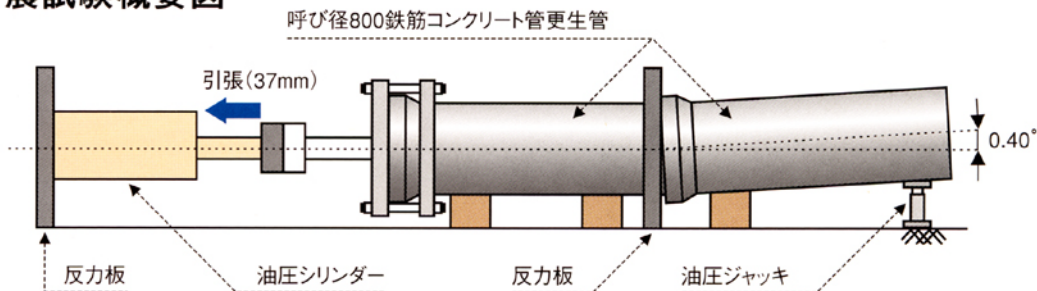


矩形 □1400×1400

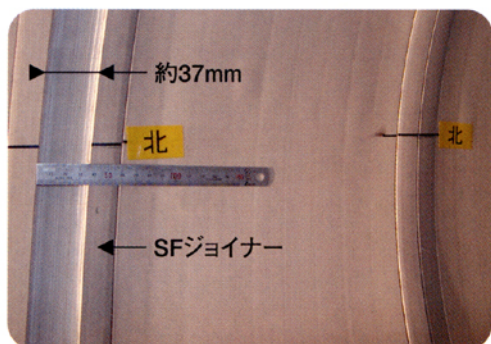
# 耐震性UP!

SFジョイナーを用いて更生された更生管は、レベル1地震動時の変位を吸収することが可能で、レベル2地震動時にはSFジョイナーの中央溝部分が分割することで更生管に発生した変位や屈曲を吸収し、水密性を確保します。試験では、更生管に地盤の永久ひずみ相当量(37mm)の管軸方向変位と、レベル2地震動相当の屈曲角(0.4度)が同時に作用した状態で、0.2MPaの内水圧を与えても漏水がないことを確認しました。

## 耐震試験概要図



## 試験後管内状況



## 新材「SFジョイナー」

